

## 第1展示室は「昔の道具」の展示や「昔のおもちゃ」で遊べるコーナー

洗濯板やたらい、氷冷蔵庫や蓄音機など昔懐かしい資料を展示しています。また、旧与野市ゆかりの蒸気機関車「9600形」のジオラマ展示があります。



## 「体験学習」と子ども博物館講座

小学生対象の「体験学習」では、洗濯板やたらいを使っての洗濯、薬研や石臼を使って粉にする体験を通して道具の工夫について学ぶことができます。



また、夏休みや冬休みに子ども博物館講座を開催し、まが玉作りや縄文土器の拓本でしおり作り、ぐにやぐにやたこ作りを行っています。



## 資料館入口の壁には小窓がいっぱい

昔の学校の道具やおもちゃ、ちょっと昔のカメラや携帯電話などを展示しています。与野の今と昔を写真で比べるモニターが設置されていて、パネルを実際に触って操作することができます。



## 併設の地域サロン



皆様のご自由に利用できるスペースとして開放しています。ここで飲食することも可能です。

## 利用案内

与野本町駅下車徒歩4分  
与野本町小学校東隣り

**開館時間** 午前9時～午後4時30分

**休館日** 月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）  
年末年始（12/28～1/4）

**入館料** 無料



### 与野郷土資料館

〒338-0003  
さいたま市中央区本町東3-5-23  
与野本町小学校複合施設「いーよの」地下1階  
TEL 048-714-5471 FAX 048-714-5472



このリーフレットは10,000部作成し、1部あたりの経費は12円です。

# 与野郷土資料館

Yono Local History Museum



与野本町小学校複合施設「いーよの」地下1階

与野郷土資料館は、小学校内の複合施設としては政令指定都市初の試みとして、令和2年に開館しました。

旧与野市域を含むさいたま市の西部エリアを対象として資料を収集し、最新の映像技術を活用して来館者にわかりやすく、親しみやすい展示を行っています。

先人の残した遺産を適切に保存し、次世代に継承しながら積極的に活用するため、学校教育と連携した「体験学習」などを実施しています。

また、市民ボランティアと子どもたちが昔遊びなどを通してコミュニケーションを深められる「多世代交流の場」も提供しています。



## 第2展示室は「与野の通史」を学べる場

旧石器時代から現代までの与野の資料が200点ほど展示されています。



ウルシ塗の櫛  
南鴻沼遺跡  
(縄文時代後期)



人面把手  
南鴻沼遺跡  
(縄文時代後期)



墨書土器「寺」  
与野南遺跡  
(奈良時代)



展示風景



「与野の大地」の映像投影



本町通りジオラマ



中世の摺鉢、天目茶碗など  
今宮2号遺跡



北朝年号が刻まれた板碑  
(正平7年、1352)



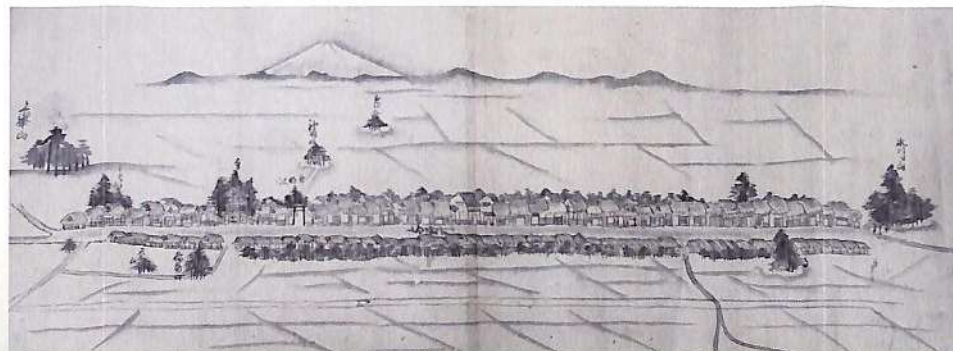
融通念仏縁起絵巻(複製) 原本: 清凉寺所蔵 画像提供: 東京国立博物館 Image: TNM Image Archives  
「正嘉疫癘の段」に記される「与野郷(▼部分)」が与野の地名の初出(応永21年、1414)



正野友三郎一門奉納の算額  
(慶応2年、1866)



大山詣の神酒杯  
(江戸時代後期)



与野町絵図(江戸時代後期)



埼京線開通記念ヘッドマークとさいたま新都心のビル群